11月記者懇談会

令和 5 年 11 月 24 日(金) 午後 1 時 30 分 203 会議室

出席者:みのわ新聞、長野日報、中日新聞、信濃毎日新聞、伊那ケーブルテレビ

事務局:唐澤、鈴木、西村

町長月間予定(総務課)

○月間行事予定の説明

町の主なトピックス(担当課PR分)

- ○まちなかタクシー利用実績について (企画振興課 まちづくり政策係)
- ○信州みのわ魅力発信ラウンジ開催について (企画振興課 みのわの魅力発信室)
- ○ふるさと CM 大賞について (企画振興課 みのわの魅力発信室)

町長コメント

1. まちなかタクシー利用実績について (企画振興課 まちづくり政策係)

○10月利用実績について

別紙にて説明

・10 月の登録者 788 人、11 月 20 日現在では 846 人と登録者数が伸びている状況。

10月の稼働日は21日で、累計利用回数566回、一日平均27回の稼働という結果となった。登録区分としては、75歳以上のみで構成される世帯の方で自家用車がない世帯の方の登録の割合が高くなっており、年齢別で見た登録者数、利用者数共に80代が多くなっている。

また、平均運賃は 1,650 円、平均の町の負担額 1,395 円、本人の利用料は 255 円となり、利用回数は 1 回から最大で 17 回利用され、1 回から 2 回の利用者が全体の 54%となった。曜日別に見た利用回数は、木曜日金曜日の利用回数が多くなる傾向がみられた。時間別に見た利用者数は 10 時から 12 時がピークとなった。今後数か月まとめたところで様々な検討をおこなっていきたい。

資料

まちなかタクシー 10月度 利用実績について…①

行 政 区 则 人 数

10/31時点 11/20時点 登録者 登録者 846人

788人 846

10月度(稼働日数21日)

累計	1度でも		
利用回数	利用した者		
566回	174人		

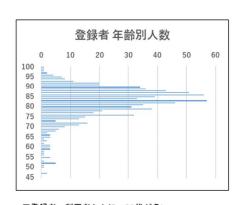
■登録者の22%が一度で も利用した者

行政区	登録者	登録者 割合	1回でも 利用(人)	利用者割合
沢	108	14%	26	15%
大出	47	6%	10	6%
八乙女	15	2%	2	1%
下古田	10	1%	3	2%
上古田	57	7%	7	4%
中原	3	0%	1	1%
松島	195	25%	42	24%
木下	155	20%	35	20%
富田	10	1%	2	1%
中曽根	7	1%	0	0%
三日町	36	5%	9	5%
福与	33	4%	11	6%
長岡	49	6%	15	9%
南小河内	20	3%	3	2%
北小河内	31	4%	8	5%
合計	776		174	

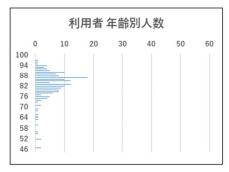
登録区分別人数

登録区分	利用料金	登録者 (人)	利用者(人)	利用者割合
①65歳以上の方	500	133	3	2%
②妊婦等の移動困難者	500	5	0	0%
③免許返納者	250	157	49	28%
④障害者手帳所持者	250	81	14	8%
30特定医療費(指定難病)受給者証所持者	250	2	0	0%
⑥免許保有したことがない75歳以上の者	250	132	36	21%
⑦生活保護者で、自家用車が無い世帯の 者	250	15	5	3%
®75歳以上のみで構成される世帯の者で. 自家用車が無い世帯の者	250	251	67	39%
介助者	500	12	0	0%
合計		788	174	

2023/11/24 記者懇談会資料 企画振興課 作成



■登録者・利用者ともに、80代が多い ※両グラフともに45歳以上の者を掲載。実際は 障がい者等で45歳未満もいます。



まちなかタクシー 10月度 利用実績について…②

10月度(稼働日数21日) 曜日 日付 運行回数 平均運賃 平均町負担額 平均本人利用料 利用回数 利用回数別人数 日 10月1日 255円 52 月 10月2日 10 1,650円 1,395円 60 42 火 10月3日 18 250円 555回 23 水 10月4日 22 50 500円 19 木 10月5日 20 40 10 金 10月6日 29 30 土 10月7日 日 10月8日 20 月 10月9日 曜日1日 曜日 回数 10 火 10月10日 16 あたり平均 10 水 10月11日 29 0 月 98 25 11 木 10月12日 24 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 0 12 火 118 24 金 10月13日 40 13 ■ 1 ~ 2 回の利用者は94人で、全体の54% ■10回以上の利用した者は、6人 水 105 26 土 10月14日 14 15 0 日 10月15日 115 29 木 -0 月 10月16日 29 33 130 16 17 全 -0 火 10月17日 29 合計 27回/日 566 累計 利用人数 水 10月18日 28 木 10月19日 38 金 10月20日 23 曜日1日あたり平均回数 土 10月21日 乗車時間帯 運行回数 40 乗車時間別運行回数 日 10月22日 9:00~10:00 79 月 10月23日 27 150 120 火 10月24日 22 20 10:00~11:00 100 水 10月25日 26 50 11:00~12:00 125 木 10月26日 33 0 0 12:00-13:00 10:00-11:00 13:00-14:00 10:00 金 10月27日 38 96 12:00~13:00 月 火 水 土 10月28日 13:00~14:00 70 日 10月29日 ■木・金が利用回数が多くなる 月 10月30日 32 14:00~15:00 76 ■10:00~12:00が利用ピーク 火 10月31日 33 566 合計 ■14:00~15:00も利用者落ちず 合計 566 回 平均 27.0 回/日

○質疑応答

(記者) みのちゃんバスとの対比は。

(担当者)今後数か月まちなかタクシーをまとめた段階で、みのちゃんバスの傾向も含め把握していきたいと考えている。

2. 信州みのわ魅力発信ラウンジ開催について (企画振興課 みのわの魅力発信室)

○概要

- ・姉妹友好都市協定を結んでいる東京都豊島区のサンシャインシティと協働でのイベントを開催。 町の名所や、町の子どもたち、そして町出身のオリンピアン、西藤俊哉選手のパネル展示を行う。 またふるさと納税の返礼品の展示や売れ筋商品の試食試飲を行い PR する。移住相談ブースも設 ける。
- ・12月1日よりグランドオープンする「ちょい飲みそらりうむ〜Chill Our Bar SOLARIUM〜」で、期間限定で箕輪町産のリンゴや、ミックスナッツ、天龍牛ウインナー等を使ったメニューが提供される。

資料

信州みのわ魅力発信ラウンジ開催について

姉妹友好都市の東京都豊島区にあるサンシャインシティと の協働イベントを開催します。

日 時 12月2日 (土) 11:00~18:00

場 所 サンシャインシティ アルパ3F ソラリウム

内容

箕輪町の紹介

箕輪町の名所、元気に遊ぶ子どもたち、オリンピアンも誕生したフェンシングをパネル展示にて紹介します!

ふるさと納税の紹介

返礼品の展示(約30品)、試食、試飲をとおしてPRします! ※展示については、 $11/23\sim12/2$ まで

抽選会

箕輪町の返礼品や特産品が当たります! (先着200名)

その他

移住相談、キッズスペース など



木・金・土【限定営業】

「ちょい飲みそらりうむ ~ Chill Out Bar SOLARIUM ~」

 $18:00\sim21:00(\exists z \land z \land z = 20:30)$ $12/1\sim f \ni z \land z \land z = 20:30$

箕輪町メニュー

期間限定として下記を予定しております。

- ・箕輪町 生リンゴサワー
- ・ほろよいサングリア 箕輪町リンゴ
- ・箕輪町 無塩4種の低糖質ミックスナッツ
- ・箕輪町 天龍牛ウィンナー
- ・箕輪町 アイスクリーム(4種)
- ※リンゴはシナノスイートを使用



3. ふるさと CM 大賞について (企画振興課 みのわの魅力発信室)

○概要

- ・第 23 回 abn・八十二ふるさと CM 大賞 NAGANO に毎年応募しているが、今年は 1 次審査を 通過し、最終審査会に参加する。
- ・県外の方にお会いすると、ほとんどの方に「みのわちょう」と呼ばれてしまう。本当は「みのわまち」なのにと日々思っており、何かそれをうまく動画にできたら面白いとおもい、今回の CMのテーマにした。

第23回 abn・八十二 ふるさとCM大賞NAGANO

一次審査を通過し、最終審査会に参加することになりました。

最終審査会

開催日:2023年12月3日(日)

開催場所:ホクト文化ホール中ホール(長野市)

審査員: 玉村豊男氏、やくみつる氏他数名の審査員が予定されています。

番組放送:最終審査会の模様を収録して、2024年1月初旬に特別番組として放送予定です。

賞の内容

・大賞(1作品) a b n にて年間365回放送及び県外のテレビ朝日系列局でも放送

・優秀賞(5作品) 長野県知事賞、八十二銀行賞(abnにて年間50回放送)

長野県教育委員会賞、長野県市長会会長賞、長野県町村会会長賞

(abnにて年間30回放送)

・各賞 アイデア賞、映像賞、演技賞、感動賞、特別賞(2作品) (abnにて年間20回放送) 敢闘賞(6作品) (abnにて年間10回放送)

○町長コメント

○12 月定例会について

・12月定例会が始まるのでご協力をいただきたい。その中で、国や県の経済対策が示されたので、 どうするか検討しなければと思っているが、12月頭に出す状況にはなく、最終日提案になるのか、 1月以降になるか今検討している。今の経済状況でなかなか難しい部分があり、実施方法も含め て検討が必要で今のところコメントできる状況にない。

○死亡交通事故について

・死亡事故が発生してしまった。お亡くなりになった方にお悔やみを申し上げます。死亡事故ゼロが、1302 日続き特に交通安全協会のみなさん等が交通安全を目指した取り組みをしてきてく

れたおかげだと思っている。またリスタートであるが、どういったところに対策を打っていったらいいのか改めて交通事故の防止、これからの時期は雪等もあるので住民の皆さんによく周知をしていきたい。

○町長3期目基本政策集進捗状況について

- ・3 期目に入り1年が経とうとしており、町民の皆さんとの約束事であるので、1年1年事業の 進捗についてはまとめていかなければと思っている。本来選挙をもって当選をし、大きな権限が 与えられ仕事をしていくということなので、無投票になるとどうしても緊張感が薄れがちになっ たりすることもあるので、それはあってはいけないということで、こういった形で進捗状況をお 示ししていきたいと思っている。評価については、例年どおり担当課の評価とした。
- ・今年全体を振り返ると二つの危機管理とされた新型コロナと災害がおかげさまでそんなに悪い 方向にはいかなかった。特に新型コロナについては5類になってだいぶ落ち着いた状況にもなり、 災害についても、大雨や台風など6月の若干の大雨はあったがそれを除けば概ね平穏な1年だと 思う。一方で、物価高がありコロナによって社会経済情勢の動きが速くなったという感じもして いるので、そういったものへの対応が十分かどうか心配している。
- ・基本政策評価区分は4つ。その中で未実施とされたものが5件。まずは、防災訓練のありかたについて検討。夜間の訓練や宿泊体験訓練などにより実践的な訓練内容を検討するとしたが、結果的にはなかなかそこまで実施ができなかった。担当課では必要性を理解して研究はしているが、住民参加型の訓練を夜やるのは難しいということもあり、まだ未実施の状況である。モデル的でも実証してほしいと思っているので、遠からず実証したいと思っている。
- ・2 つ目は、障がい者の活動の場、居場所、生活の場であるグループホームについて、グループホームの設置を進めるということについては以前からあるが、現在進んでいない。実施主体をどこにするか社協等にお願いをして研究をしてもらっているが、まだ研究のレベルが動いていないということで、未実施評価となった。
- ・3 つ目は、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据えた地域づくり、都市との交流促進。都市間交流ゼロというわけではないが、本来のリニアや三遠南信を想定した地域づくりをやらなければならないと常々思っているがなかなか新しいアイディアが出ず、具体的な政策に繋がらない。
- ・4 つ目は、古民家や商店街の空き店舗を活用した創業支援、イベント開催の支援。補助をしている商工会などで実証している部分ではあるが、商業系に対する町の支援が産業系の中では一番弱く、特に商店街の空き店舗それを活用するような政策を打っていかなければと思っているが、なかなか進んでいない。いわゆる創業型の支援があるとすればやりたいと考えている。
- ・5 つ目は町誌編纂 (現代編) を進めるため体制整備、資料収集をおこなうこと。まだ着手されていないので未実施となっているということだが、郷土博物館の改修が終わった段階で具体的に動き出したいと思っているので来年度は何らかの形で動き出すつもりである。
- ・基本政策評価区分の実施済みというものは 2 件。物価高騰、円安などにより大きな影響を受けている町民、事業者に対して生活支援、事業継続のための支援については、評価 4 となった。成果はよくわからないができる限りのことをしたということで、それぞれの課で評価した。

- ・健康づくり推進条例の具体化に伴ういろいろな取り組みについても、評価 4 となった。 健康寿命の延伸等に関わって様々な事業を展開しているので担当課とすればこういう評価だった と思う。実際に平均寿命等は全国的にも非常に高い位置にあるので、自信をもってそういう評価 をしたということだと思う。
- ・1年目の基本政策にかかわった部分が終わろうとしている。もちろん選挙公約については4年間で実施をするということであるので残り任期3年あり、その中で成し遂げなければと思っているが、早いに越したことはないと思っているのでできうる限り来年度評価区分が4に近づくようにして行きたいと思っている。2年目もご協力をいただきたい。

町長3期目基本政策集進捗状況(令和5年11月)

私は、令和4年11月の箕輪町長選挙において基本政策を掲げ、町民の皆様から信任いただき、この基本政策の実現に向けて、全力で取り組んでまいりました。 基本政策集には、5つの基本方針に基づき、個別政策を掲げております。

5つの基本的な姿勢

- 1 新型コロナウイルス感染症と地震や土砂災害などの 大規模災害の2大危機に負けない暮らしの実現
- **2** 町民の皆様に常に寄り添いながら、 「主役は町民、行政は黒子」の協働の精神に満ちた行政運営の推進
- 3 人口減少の流れに挑戦し、環境面からの影響、担い手の不足、 公共インフラの老朽化などに的確に対応し、持続可能な自治体像を確立
- 4 町の土台となる町民の健康、 福祉と暮らしの安全安心を最優先するまちづくり
- 5 大きく変化している社会経済情勢に遅れることなく、 町民の声を広く聞きながら全てに挑戦

今回の報告では、個別政策を実現するために実施している事業の進捗状況を取りまとめ、 令和5年11月現在で自己評価いたしました。

【基本政策評価基準】

〈評価区分	〉、 《実施の進捗状況》	項目数
4	実施済みまたは具体的な成果が表れているもの	2
3	取組み中で進捗度合が高いもの	15
2	取組み中	31
1	未実施	5

11月現在、「物価高騰の影響への町民、事業者支援」「町健康づくり推進条例の具体化」の2項目が「実施済みまたは具体的な成果が表れている」となっています。その他の項目についても、関係機関との協議や制度の検討などを計画的に進めているところであり、進歩度合が高いものが15項目となっています。

基本政策について具体的な成果が表れるよう全力を尽くし、箕輪町が勝ち残っていくため果敢に挑戦してまいります、町民の皆様をはじめ、関係の皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年11月 箕輪町長 白鳥 政徳

1/9ページ

1 当面の危機である災害、新型コロナ、物価高騰などを克服する町

	基本政策	評価	進捗状況	担当課
		1年		
1	新型コロナについて、感染状況による感染 防止対策の徹底、ワクチン接種を促進し重 症化予防に努めます。社会経済活動をで きうる限り維持し、コロナ禍からの生活再	3	新型コロナワクチン接種(こついては、最も回数の多い方で7回の接種となっている。現在 R5秋開始接種を実施しており、65歳以上は日時指定で案内し、順調に接種を進めている。65歳以上の春開始接種率75.4%(県内3位)	健康推進課健康づくり支援係
	生、経済再生を図ります。		各地域活動の再開支援のため、地域活性化交付金を区や地域 団体へ交付し、特色ある取組みや休止していた取組みの再開を 支援している。	企画振興課まちづくり政策係
			R4.11月、全世帯へ1万円の「物価高騰生活応援券」、18歳以下の者には一人あたり1万円の「子ども応援券」により支援を行った。 R5.10月、1世帯あたり5.000円、非課税かつ75歳以上のみ世帯は5,000円を上乗せする「物価高騰生活応援券」により支援をしている。	企画振興課 まちづくり政策係
2	物価高騰、円安などにより大きな影響を受けている町民、事業者に対して生活支援、事業継続のための支援を行います。	4	令和4年度は、福祉事業所17か所、医療機関25か所に対して応援金の交付を行いました。また令和5年度は福祉事業所に対して 施援金の交付を実施中。 住民税非課税世帯・家計急変世帯に対しては令和4年度に1,651 世帯、令和5年度は1,703世帯に対して、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援金を給付、また、住民税均等割非課税世帯に対して令和4年度に507世帯に生活困窮緊急支援給付金を給付を 行い、物価高騰に対する支援を行った。令和5年度も支援金の給付を実施中。	福祉課
			 ・飼料高騰緊急支援事業補助金 町内畜産農家を対象に輸入配合飼料購入費の5%を補助 対象期間R4.7月から12月 申請農家:12名 ・肥料価格高騰緊急支援事業補助金 町内農家を対象に肥料購入費を補助 定額(3,000円)+肥料購入費の20%補助 申請農家:301名 	みどりの戦略課 農業振興係
			エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響に直面している住 民の暮らし応援と、地域経済活性化による事業支援を目的とし て、箕輪町プレミアム付き応援券・プレミアム付きみのちゃんポイ ント(第4弾)を販売し、町民、事業者の支援を実施中。	商工観光課商工係
3	地域防災力を強化するため地区防災計画 と地区防災マップを全区で作成するよう支 援します。	2	新たに沢区と松島区で地区防災計画が、八乙女区と富田区で地 区防災マップが作成された。防災マップの完成により地元住民の 皆さんが過去の災害発生場所や災害の発生するおそれのある 場所を確認することができ、防災意識を高めることができた。	総務課 防災・SC推進係
4	高齢者、障がい者の見守り体制、災害時の 避難行動計画を作成します。	2	法の規定に基づき避難行動要支援者名簿を整備し随時更新 災害時住民支えあいマップの更新作業を支援 災害対策基本法の改正に伴い、市町村に努力義務化された「個 別避難計画」について、災害時危険区域を優先的として作成に 着手	福祉課
5	異常気象が日常化する中、防災訓練のあり方を検討します。夜間の訓練、宿泊体験 訓練など、より実践型の訓練内容を検討実 施します。	1	住民参加型の訓練としてどういった内容の訓練を行うか検討中。 頻発する風水害へ備えるよう適時の実施に努める。	総務課 防災・SC推進係

2 人口減少に歯止めをかけて、子どもが希望を持てる未来、健康長寿を楽しむ町

	基本政策	評価	進捗状況	担当課	
		1年			
1	移住者や企業に選ばれる町となり、合計特殊出生率1.80の実現など、人口ビジョンを達成するため、あらゆる施策を進めます。	2	第5次振興計画後期計画、並びにまち・ひと・しごと総合戦略に掲げた目標達成に向け各種施策を展開中です。出生数の減少により人口減少が進んでいる。R5.10.1現在の人口は24,587人と前年同比37人の減である。	企画振興課 まちづくり政策係	
2	若者の定住を促進するため移住者に対す る家賃補助制度を創設します。	3	令和5年10月に「若者・子育で世帯移住定住促進家賃支援事業補助金」を創設した。 ・補助金額:賃料の2分の1・月額上限3万円 ・補助期間:最長12か月	企画振興課 みのわの魅力発信室	
3	経済状況の変化やコロナ禍の影響で生活 困窮、ひきこもり、虐待などの課題に対して 適切に対応するため相談支援体制を強化 します。 特に、子どもの貧困、ヤングケアラーなど 困難を抱える子ども・若者や家庭に対して 居場所づくりなど包括的な支援を行いま す。	困窮、ひきこもり、虐待などの課題に対して 適切に対応するため相談支援体制を強化 します。	腐、ひきこもり、虐待などの課題に対して 切に対応するため相談支援体制を強化 ます。	保育園、学校等と連携し、生活困窮、ひきこもり、虐待等、子育てに困難を感じている家庭の早期発見と相談支援を実施している。 地域で子育て家庭を支援する子どもの居場所づくりを推進し、子 どもが安心して過ごせる場所や子育て家庭の保護者がほっとで きる時間の確保に努めている。	子ども未来課 子育て支援係
			困りごとの相談を一旦受け止め、必要な機関につなぐネットワークの強化に努めた。複雑化、複合化した困難な課題を抱える方への支援のため、重層的支援体制の整備を進めていく。	福祉課 社会福祉係	
4	高齢者の生きがいと健康づくりを進めるとともに、要介護状態になっても医療、介護、生活支援を一体的に提供する地域包括ケア体制の構築を更に進めます。特に、地域の実情に応じた介護予防とフレイル対策を推進し介護認定率の維持を目指します。	2	コロナの3年間で、高齢者の外出の機会が大幅に減少し、低栄養の割合、運動習慣の減少などフレイルが増加、介護保険新規認定者の平均年齢も低下した。そこで、令和5年からは社会参加のインセンティブとしてみのわいきいきボイント事業をスタート、99団体約1,000人の高齢者が参加。担い手が急減する人口構成下で、その人が地域で暮らし続けられる環境づくりのために、地域包括ケアの枠組みを少し広げて、高齢者だけでなく成人や子供、外国人、福祉に関係しない事業所など、地域のあらゆる主体が、相互にできることを出し合って、暮らし続けられる環境を維持する「地域共生社会」を目指す。また、その過程で生きがいや健康づくりを手段として、その人が望む普通の暮らしが地域で持続できる環境を作る。	福祉課高齢者あんしん係	
5	障がい者が地域で安心して暮らすため、活動や居場所、生活の場(グルーブホーム)の設置、運営を進めます。	1	障がい者が地域で安心して暮らすため、活動や居場所として『みのあーる』『みのわーれ』の活用を推進していく。 また、グループホームについても、箕輪町社会福祉協議会と共に 整備に向けた調整を行う。	福祉課 障がい者福祉係	
6	町健康づくり推進条例を具体化するため、 運動・スポーツや食事、予防などを通じた 健康意識の向上、各種データに基づく健康 課題の把握、保健指導などを通じた健康維 持の取組みを支援します。	4	健診、医療費、死亡等各種健康データから高血圧対策を重点施策として掲げ、尿検査による推定食塩摂取量検査や減塩講演会を実施。講演会は400人が参加した。また町内の小売店の協力も得て減塩食品の取扱いについて推進中。健康アカデミー、健康ポイント事業、ウォーキンググランプリ等様々な健康づくり事業を展開中。すべての健康づくり事業において、町内事業所と連携を図っており、年々参加者数が増加している。	健康推進課健康 づくり支援係	

2 人口減少に歯止めをかけて、子どもが希望を持てる未来、健康長寿を楽しむ町

	基本政策	評価	進捗状況	担当課
		1年		
7	デマンドタクシー実証実験の結果をふまえ、高齢者の視点に立った公共交通の更なる改善、交通弱者対策を行います。	3	高齢者などの生活の利便性の向上を目指し、令和5年10月に 町 内定額タクシー「まちなかタクシー」の運行を開始し、登録者は 800人を超えた。また、みのちゃんパスのダイヤ見直しを進めてい る。	企画振興課 まちづくり政策係
8	リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の 開通を見据えた地域づくり、都市との交流 を促進します。	1	浜松市庄内地区に海の子と山の子の交流事業として、リンゴや 花束贈呈などの交流を実施している。	企画振興課 まちづくり政策係
9	不妊治療の負担軽減を図るため、妊活検診、保険適用されない先進医療の医療費を支援します。	3	関係医療機関と連携しながら、不妊治療を希望される方が安心 して治療に臨めるよう、不妊治療および保険適用と併用可能な先 進医療の自己負担額の一部を補助し、夫婦の経済的負担の軽 滅を図っている。	子ども未来課 子育て支援係
10	結婚、出産、子育て、教育に対する切れ目のない支援策を充実し、女性や若者から選ばれるまちづくりを進めます。特に、子ども相談室の機能を充実し、保健、福祉の両面で、妊娠から子育てまで切れ目なく相談、支援を行う体制を整備します。安心して子育てができるよう、更なる経済的支援策を	2	子ども相談室及び母子保健が連携し、妊娠・出産から子育てまで切れ目なく相談支援を実施してきたが、令和5年度からはさらに組織改革により母子保健と児童福祉、子育て支援を一体的に展開している。 妊産婦の一人ひとりに声をかけ、安心して出産・子育てに臨めるよう支援し、顔の見える関係づくりにより相談支援体制を強化している。	子ども未来課 子育で支援係
	検討実施します。		結婚新生活スタートアップ補助金は、R4年度は8件・約350万円 を交付し婚姻に伴う新生活を経済的に支援している。	企画振興課 若者·女性活躍推進係
11	子ども発達支援事業所「若草園」を増築し、 子どもの発達に応じた個別の支援、相談体 制を充実します。	3	若草園の増築・改修工事とそれに関連する外構工事、三日町保育園の増築改修工事は令和6年2月工事完了を目指し進んでいる。 増改築後の個別性・集団活動の充実は、他施設研修、自己研鑽を通じて施設内の発達プログラムの見直しに取組み、相談体制は関係機関との関係強化と切れ目のない情報共有、保護者の地域からの孤立防止に取り組んでいる。	子ども未来課保育園係
12	未就園児の家庭保育の負担軽減のため、 ファミリーサポート事業や一時預かり保育 について、利用しやすい手法、支援を行い ます。	3	子育て家庭の緊急時や家庭の事情に柔軟に対応し、ファミリーサポートの利用助成及び一時預かり保育の利用料減免等により、利用しやすい制度運営を行い、育児負担が軽減され、安心して子育てができるよう取り組んでいる。	子ども未来課子育て支援係係
13	町民から要望の多い皮膚科、耳鼻咽喉科 を標榜する診療所の誘致を進めます。	2	既存の「箕輪町医療施設等整備補助金交付規則」を改正し、令和5年1月1日から、皮膚科及び耳鼻咽喉科についても補助対象とした。 その後、プレスリリースや町HPなどで両診療科の募集を行っている。	健康推進課健康づくり支援係
14	地域におけるジェンダーギャップの解消に 努めます。女性が能力を十分に発揮できる 環境をつくるため、固定的な役割分担意識 の解消に努めるとともに、政策決定過程へ の参画を進めます。	2	R5.3に第3次男女共同参画計画を策定し、令和5年度は3つの基本目標を掲げ、具体的なアクションを実践するためのプロジェクトを実施中。共催した商工会女性部まつりでは、固定的な役割分担意識改革の啓発を実施したほか、各区役員(財産区議会議員)への女性参画の要請や、各区の諸活動における男女共同参画の状況のアンケート調査を実施している。	企画振興課 若者·女性活躍推進係
15	性的少数者の方の活動ができるようパートナーシップ制度の創設について、国、県の 状況をふまえ検討します。	3	令和5年8月から長野県パートナーシップ届け出制度が開始したが、県制度の運用開始に際して、町独自制度の検討や、県制度の届出により受けられる町の行政サービス(町営住宅への入居申込み等)の調整を行ったほか、町全職員を対象に窓口対応について周知啓発を実施している。	企画振興課 まちづくり政策係

3 持続可能な自治体を目指し、環境面の危機にも率先して取り組む町

	基本政策	評価	進捗状況	担当課
		1年		
1	箕輪町ゼロカーボン宣言に基づき、2030 年度までに2013年度対比で温室効果ガス排出量の60%削減を実現します。エネルギーの地産地消を進め地域内での循環モデルとするべく、アクションブランに掲げられた省エネ対策、再生可能エネルギーの導入を進めます。 特に、住宅への太陽光発電と蓄電池の設置、電気自動車(EV車)への切り替えを進めるための支援を行います。また、EV車の利用環境を整備するため、公共施設等に急速充電機設備を設置します。	2	・推進するため総務課にゼロカーボン推進室を設置 ・公共施設におけるエネルギーの自立化モデルを構築し、町内事業所等へ波及するため、環境省の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金重点対策加速化事業に着手し、令和4年度から9年度において事業を実施中。 町施設へ太陽光発電設備1,800Kwの設置により、CO2排出量を年間1,200トン削減する。またガソリン車からEVへの切り替えを促進するため、令和5年度5台をEV化し、令和9年度までに特殊車両を除き全34台をEV化する。 ・家庭におけるゼロカーボン推進を図るため、太陽光発電設備を年間100戸、蓄電池50戸、太陽熱設備20戸、住宅の断熱化30戸、EV導入10台などの導入を目指し、令和5年度から家庭におけるゼロカーボン推進補助金を創設し実施している。	総務課 ゼロカーボン推進室
2	路地型太陽光発電設備を適切に設置する ため町独自条例を整備します。	3	昨年12月末の町環境審議会において、条例制定に向けて特別委員会を設置して検討を進めることが決定した。その後県で条例制定することが表明されたことにより、県条例の運用でいくのか町独自の条例を制定するのか特別委員会で検討してもらい、特別委員会から報告をいただき、11月末に町環境審議会で方針を決定する予定。	総務課 ゼロカーボン推進室
3	農業者の高齢化や担い手不足が進む中、 町の農業実態に相応しいスマート農業の 導入、データを活用した農業に取り組みま す。若手農業者をスマート農業人材に育成 していきます。	2	農業機械導入事業補助金のスマート農業機械導入補助率を3/10から2/3へ改正(導入実績:8件 ラジコン草刈機、直進田植機、トラクター、肥料散布機、ハウスのカーテン自動開閉式など)機械が高額なため、大規模農家または法人以外は導入が困難であるため、箕輪町の農地、農家に適したスマート農業の研究、導入を推進していく。	みどりの戦略課 農業推進係
4	中小企業におけるDXやゼロカーボンの取組みの支援体制を強化します。	3	令和4年12月から令和5年11月までに、DX推進事業補助金として 10件、3,577千円交付決定を行い、省エネ最適化補助金として2 件支援している。	商工観光課 商工係
5	SDGs(持続可能な開発目標)の開発目標と地域課題の解決に向けた各施策をターゲットとすることで町の総合的な持続可能性を高めます。	2	町振興計画実施計画や、当初予算書へSDGsへの紐づけを実施 したほか、日々の業務とSDGsとの関わりを再認識するよう取り組 んでいる。 また、R5.9月には、区長と若手町職員を対象に研修を実施した。	企画振興課 まちづくり政策係
6	行政と地域が一体となってポイ捨てのない、特定外来植物が防除された美しく住みよい町をめざします。「アレチウリ退治の日」などの統一行動日を設定して環境美化し、努めます。	3	アレチウリ駆除行動の広がりへの足掛かりとして、R5に「アレチウリ等駆除区衛生部補助金」を新設(各区一律に50,000円+衛生事務嘱託員数×200円)。統一行動日の設定は各区の行事等の関係で難しいが、R5.10月までに、駆除活動を実施した区が12区。実施回数は31回、実施個所は20か所、延べ317人が参加して駆除活動を行った。	住民環境課 生活環境係

4 「教育の町」「産業の町」を充実、強化し、未来につながる町

	基本政策	評価	進捗状況	担当課
		1年		
1	新規就農者や親元就農者を支援するため、農業用機械や生産施設等の導入などの支援制度を拡充し就農後の経営安定を図ります。(スマート農業機械の導入について別掲)	2	農業機械導入事業補助金、スマート農業機械導入補助金の要件 緩和、補助率改正等実施し、箕輪町の農地、農家に適した支援 を継続。	みどりの戦略課 農業推進係
	農地の有効活用、農地の集約・集積を進め		地域計画の策定が始まり、農地利用の意向調査の準備、農業委員会との連携を進めた。	みどりの戦略課 農業推進係
2	るほか、家族型農業の継続による農地の維持など、町の農業状況に沿った農地利用を進めます。また、みのわテラス一帯の 果樹団地、観光農園開発など農地の有効活用を進めます。	2	農地の利用最適化推進の指針への取り組み強化により、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消・発生防止の取組みの継続。	みどりの戦略課 農業委員会
	石力と延りよう。		直売所・農家直売農産品の売り上げも上昇傾向であり、生産者 の売上増や栽培面積の拡大により農地の有効活用につながって います。 直売所売上 20.468万円(R3) ⇒ 21.699万円(R4)	みどりの戦略課 未来農戦略係
3	農ある暮らしや住まい方を求め、農地・山林付き住宅、シェアハウス、二地域居住住宅、テレワーク型住宅の普及を図ります。また、非農家や移住者に多様な暮らし方を提案するため、農地の有効活用に向けた農ある暮らし講座、家庭菜園講座などを開催します。	2	移住者や体験住宅利用者向けに交流菜園、体験農園の利用を 推進しています。 町民菜園の利用率も年々上昇し、町民菜園から独立し自ら農地 を借りる方も増えています。 町民菜園全69区画に対しての利用率 R1:85% ⇒ R5:97%	みどりの戦略課 未来農戦略係
4	地産地消を進めるため、みのわテラス (ファームテラス)を核とした学校給食への 活用、6次化への取り組みを強化します。	3	継続的な食材確保に向けた契約栽培を開始し、学校給食での地産地消を推進しています。 学校給食地元食材利用率 R3:43.5% ⇒ R4:50.1% 農産物等販路拡大事業補助(食品加工、商品化等) R4:8件	みどりの戦略課 未来農戦略係
5	町内農業者の生産性向上を図るため、JA 上伊那と協力し地域に適したスマート農業 の研究、先端技術の導入を図ります。	2	令和5年度にJA上伊那、全農ながのと共催でスマート農業フェア を開催。みのわテラスの月1イベントに合わせて実施。 箕輪町の 農地に適したスマート農業機械の実演・展示を実施しました。 また、農業実態調査を実施し、箕輪町に適したスマート農業の調査・研究を進めます。	みどりの戦略課 農業推進係
6	現在策定中の森林ビジョンに基づく森林整備に取り組んでいきます。特に、CO2吸収量の多い主伐、再造林に取り組むとともに、林業施策の担い手となる林業事業者の育成、活動を支援します。	2	令和5年度に森林ビジョンを策定し、ビジョンのアクションプランに 沿った取り組みや森林の分類や所有者の意向に基づいた管理・ 利用を進めていきます。また、一般町民の森へ関わる機会を増 やし、森林整備に参画できる仕組みを整えていきます。	みどりの戦略課 森ビジョン推進係
7	各財産区と財産区有林の今後のあり方を 検討するとともに、森林整備、作業道整備 を進めます。	2	令和4年度に森林ビジョン策定に向けた事前調査を行いました。 令和5年度に森林ビジョン検討委員会を設置し、向こう50年の森 林のあるべき姿についてビジョンを策定し、その後区単位で森林 整備の方向性について検討を進めていきます。	みどりの戦略課 森ビジョン推進係
8	製造業の活性化のため、新規立地の受け 入れ、町内企業の移転拡充の受け皿を確 保するため産業用地の開発、企業誘致を 行います。	2	産業用地の候補地の適地選定と企業の立地意向についての調査・分析を実施しました。企業立地が十分に見込めることから、新たな産業用地の開発に向けて関係者との協議等を進めています。	商工観光課商工係
9	古民家や商店街の空き店舗を活用した創業支援、イベント開催を支援します。	1	箕輪町商工会と連携を取りながら、空き店舗等を活用した創業 支援を実施しています。町内全域の空き店舗の把握、関係機関 との連携方法を検討します。	商工観光課 商工係
10	補助事業や相談支援による事業者間連携 などによる経営革新、業務改革などにより 競争力を高めます。	2	企業支援・振興相談員が国・県・町補助申請支援、ゼロカーボンやDX推進の取り組みに対する企業支援、企業マッチングなどの企業支援を実施し中小企業の競争力を高めています。	商工観光課 商工係
11	観光客の町内での滞在と消費を促進する ため観光商品の開発を支援します。	2	令和2年度に策定した箕輪町観光戦略ブランに基づき、観光商 品開発等支援事業補助金による観光商品の開発・販路拡大を支 援しています。(令和3年度~令和5年度で計12事業を採択)	商工観光課 観光係

4 「教育の町」「産業の町」を充実、強化し、未来につながる町

	基本政策	評価	進捗状況	担当課
		1年		
12	通学路等の歩道や交通安全施設の整備を 進めるほか、通学路の見守りなど学校安全 のためのボランティア活動を支援します。	2	通学路緊急合同点検やPTA要望等による安全対策が必要な箇所について整備を進めています。 また、見守り隊やボランティア等で学校の安全対策に協力していただいてる方々との連携を進めます。	学校教育課 教育総務係
13	大雨等の自然災害に備え、排水路や雨水 幹線の計画的な整備を推進します。	2	基本計画発注済	建設課建設工事係
14	国道・県道の改良、改善、砂防施設の新設 を関係機関に強く働きかけます。(竜東線、 西県道、春日街道、桑沢川など)	2	国道 水路兼側溝改修工事を随時要望し計画的に施工 県道・河川 各区と連携協議のうえ県に随時要望している 竜東線 長岡地区 歩道設置工事 進行中 西県道 歩道設置工事 進行中 春日街道 交差点改良工事 進行中 秦沢川 越水対策工事 一部完了	建設課建設工事係
15	上下水道の経営の安定化、健全化を図ります。 特に、上水道の有収率の向上、下水道の 不明水対策による有収率向上に取り組み ます。	2	- 令和4年度下水道管路施設調査業務委託 管路内スクリーニング調査 L=2,720m - 令和5年度下水道管路施設調査業務委託 管路内スクリーニング調査 L=4,120m	水道課 水道工事係
16	重要給水施設に接続する老朽管の布設替 えを計画的に行います。	3	- 令和4年度重要給水施設配水管布設工事 4工区 実施 全体計画の進捗率 38% - 令和5年度重要給水施設配水管布設工事 5工区 施工中 完了後の進捗率 49%予定	水道課 水道工事係
17	全ての子どもたちが豊かな創造性と自立 的に生きることのできる教育の実現のた め、教職員の配置などの人材確保、家庭 の経済負担の軽減に向けた取り組みなど 教育環境整備に努めます。	3	各学校へ町費による特別支援教育支援員や補助教員の配置を 継続しています。 小中学校1年生の保護者へ入学祝金の贈呈、小中学生全保護 者へ給食費高騰分の補助、中学3年生へインフルエンザ予防接 種の補助を実施している。	学校教育課 教育総務係
18	ICT教育推進に向けた教育環境の整備、 教員の指導力向上を図るとともに、学力、 体力向上の成果検証を行います。	3	1人1台PCの導入や各教室へ大型提示装置(プロジェクター)を設置してICT教育を進めている。 また、教育DX推進センター設置により各学校と連携し、授業づくり活用を進めている。	学校教育課 教育DX推進係
19	いじめ、不登校など悩みを抱える児童生徒 に対する支援体制の整備(成果と見直し)と 居場所づくりに取り組みます。	2	中間教室だけでなく、1人1台PCの導入によるオンライン授業参加や中学校内における個別学習等による環境を整備している。また、家庭環境に応じ、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、子ども家庭センター等支援会議を開催し、支援を進めている。	学校教育課 教育総務係
	多様な学び・スポーツの場を整備し、芸術		各団体の継続的な活動支援のため、スポーツ施設使用料の減免等を実施している。 屋外・屋内体育施設の照明をLED化整備するなど、施設の長寿命化対策を図り、施設の適切な維持管理を行い、利用者に不便がかからないよう努めている。	文化スポーツ課 スポーツ振興係
20	文化に関するサークル活動を支援し、生き がいづくりに併せて地域づくり人材を育てま す。	2	各団体の継続的な活動支援のため、文化センター・交流センター 使用料の減免等を実施している。	文化スポーツ課 生涯学習係
			今年度は基本的には町民のニーズを探りながら、ものづくりやフラダンス、ニュースポーツなど新たな講座に取り組んだ。ニュースポーツでは、フィンランド由来の「モルック」を取り上げ、職員らで用具を製作するなど工夫をして取り組み、子どもから高齢者まで気軽に楽しめるスポーツとして関心を集めた。	文化スポーツ課公民館
21	町誌編纂(現代編)を進めるため体制整備、資料収集を行います。	1	事務局レベルでの伊那市誌編さん室の視察を踏まえ、現在博物館協議会で町誌編纂を行うための体制等について協議している。現在の予定では、令和6年度中に町誌編纂委員会(仮称)に関する条例等を制定して、令和7年度から実際に町誌編纂委員会を開催し、作業に着手したいと考えている。	文化スポーツ課文化財係

4 「教育の町」「産業の町」を充実、強化し、未来につながる町

	基本政策	評価	進捗状況	担当課
		1年		
22	2028年開催される国民スポーツ大会フェンシング競技を箕輪町で開催するため、競技施設(体育館、武道館、社会体育館)の整備を進めるとともに、競技力の向上に努めます。	2	町民体育館・武道館の施設整備を進めるため『令和5年度屋内スポーツ施設増改築実施設計業務委託』を発注し、令和6年からの工事着手に向けて順調に準備を進めている。令和6年鹿児島特別国体プエンシング競技において、箕輪町民の高校2年生3人で編成する少年男子チームが27年ぶりの3位入賞を果たすなど、箕輪町開催の国スポに向けて競技力を高めている。	文化スポーツ課 スポーツ振興係 国民スポーツ大会準備

5 町民か参画し、町民の信頼と理解を得た行政を進める町

	基本政策	評価 1年	進捗状況	担当課
1	行政におけるDXを総合的に推進することにより、行政手続きのオンンライン化などの住民サービスのデジタル化、業務の効率化を図り職員の働き方改革を行う伝が、エビデンスに基づく政策の推進、それらを受けて新たに必要な行政分野に人的資源を活	2	・コンビニ交付による、住民票、各種証明書等1枚50円施策 ・Paypay導入 ・各種オンライン申請の充実 ・施設予約システムにより体育施設等の予約状況が閲覧可能 ・電子契約導入(共同調達) ・文書管理・電子決裁システム導入(共同調達)	総務課 DX推進室
	用するデジタル役場を実現します。		・DX推進室を新設 ・職員のテレワークを推進	総務課 人事係
2	公共施設の新設、改修に当たっては、ワークショップ等で住民と行政がアイデアを出し合い、住民参加のうえで事業を進めます。	3	意見公募制度の意見徴収期間を30日以上に改正し、住民からの 意見を反映するよう努めている。 防災交流施設の建設においては、ワークショップや意見公募を実 施している。	企画振興課 まちづくり政策係
3	わかりやすい予算説明書を発行するととも に、公共事業、イベント、行政サービスなど の主な事業のコストをわかりやすく公表し ます。	2	令和3年度予算から「わかりやすい予算書」を作成しています。引き続き、見直しを行い、よりわかりやすい予算書作成に努める。 令和5年度の当初予算については、広報みのわの実4月号において、特集6ページにて重点施策などを広く周知した。	企画振興課 財政係
4	町と区長会が連携し自治会活動のあり方、 役員の負担軽減、若者や女性の活躍、活 用など持続可能な自治組織への見直しを 行います。 また、「主役は町民、行政は黒子」の考え	2	・区長会において各地区の先進的な活動、取り組みについて共有。 ・地区からの要望について全庁で情報共有を行い、担当課の連携を強化。 ・公民館、集会所の改修等に対し、集会施設建設事業補助金を交付 R5年度19件交付	総務課 総務係
	方に基づき行政支援のあり方、幅広い町民の参画、多様な主体との協働について検討します。		庁舎内において区役員のあり方検討会、区長会で意見をいただきながら、地域における役員負担の軽減を図るため、令和6年度から、保健補導員の廃止、日赤奉仕団の幹部組織の見直し・団員数の削減など、地域役員の見直しを実施した。	企画振興課 まちづくり政策係
5	職員がライフスタイルやキャリアプランに応じた自発的な学び直し、キャリア開発ができる制度を整備する。	2	 「箕輪町職員の資格取得に係る経費助成要綱」を制定。専門性の向上に係る自己啓発への取組を支援。 ○令和5年度10月末現在 3件交付 ライフプランを考える職員研修を実施 1回 28人受講 	総務課人事係

箕輪町長 当面の予定

内容

場 所 備 考

12月1日 金		9:00	町議会12月定例会開会 議場		
		13:30	連絡事務嘱託員長会	大会議室	
12月2日	土				
12月3日	日				
12月4日	月	13:30	伊那中央行政組合理事者会	いなっせ	
		14:30	上伊那広域連合正副連合長会	いなっせ	
12月5日	火				
12月6日	水	9:00	一般質問打合せ	町長室	
12月7日	木	9:00	一般質問打合せ	町長室	
12月8日	金	9:00	一般質問打合せ	町長室	
		12:00	退職農業者の会そば会	松島コミュニティセンター	
		14:30	森林組合正副組合長会	高遠さくらホテル	
		15:00	森林組合理事会		
12月9日	土				
12月10日	日	13:30	豊島区交流事業 芸劇アカデミー	文化センター	
12月11日	月	9:00	議会一般質問	議場	
12月12日	火	9:00	議会一般質問	議場	
12月13日	水	9:00	予算ヒアリング	町長室	
12月14日 木 10:00 公共交		10:00	公共交通会議	講堂	
		14:00	町教育DXセミナー(講演会)	文化センターホール	
12月15日	金	7:00	交通安全人波作戦	イオン箕輪店北側交差点	
		9:00	予算ヒアリング	町長室	
		20:00	飲食店巡回	町内飲食店	
12月16日	土				
12月17日	日				
12月18日	月	9:00	町議会12月定例会最終日	議場	
12月19日	火	9:00	予算ヒアリング	町長室	
12月20日	水	9:00	予算ヒアリング	町長室	
12月21日 木 9:00 予算ヒアリ		9:00	予算ヒアリング	町長室	
	13:30 伊那中央行政組合議会 伊那市役		伊那市役所		
12月22日	2月22日 金 9:00 予算ヒアリング 町長室		町長室		
		10:30	功労者表彰受賞者記念品贈呈式	応接室	_
		11:00	定例記者懇談会	203会議室	
12月23日	土				
12月24日	日				

箕輪町長 当面の予定

内容

場所備考

12月25日	月	9:00	予算ヒアリング	町長室	
12月26日	火	9:00	予算ヒアリング	町長室	
12月27日	水	9:00	予算ヒアリング	町長室	
12月28日	木	9:00	予算ヒアリング	町長室	
12月29日	金		年末年始休業		
12月30日	土				
12月31日	日				

令和5年12月行事予定表

2023/11/1

日付	曜日	時間	内容	場所	担当課	問い合わせ先
1日	金			20112		
2日		10:00~14:00	みのわテラスイベント	みのわテラス	みどりの戦略課	79-3170
	土	11 00 10 00	 関係人口向上フェア	豊島区	みのわの魅力発信室	
		11:00~18:00	 信州みのわの魅力発信ラウンジ	サンシャインシティ		79-3152
3日	日					
4日	月					
5日	火	10:00~10:45	親子で楽しくリトミック	いろはぽけっと	子ども未来課	71-1560
6日	水					
7日	木					
8日	金	10:00~11:10	わらべうた	いろはぽけっと	子ども未来課	71-1560
9日	土					
10日	B	13:30~	芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウィンド クリスマスコンサート	文化センター	文化スポーツ課	70-6602
11日	月					
12日	火					
13日	水					
14日	木	終日	第8回箕輪町ICT教育セミナー	文化センター	学校教育課	70-6603
15日	金					
	±	9:00~12:00	三館冬の子どもひろば	文化センター・地域交流センター	公民館	79-2178
16日		15:00~	土づくり講習会②	地域交流センター	みどりの戦略課	79-3170
			イケ・サンパークマルシェ(~17日)	豊島区	みのわの魅力発信室	79-3152
17日	日					
18日	月	14:00~	ふれ愛あそび	みのわ~れ	子ども未来課	95-4465
19日	火					
20日	水					
21日	木					
22日	金	13:00~15:00	子育て支援ネットワーク協議会		子ども未来課	79-0007
23日	土					
24日	日					
25日	月					
26日	火					
27日	水					
28日	木					
29日	金					
30日	土					
31日	日					